中学校 高等学校 学園祭レポート2026

芸能祭

テーマ Ribbon

9月18日(金)
19日(土)
20日(日)

中高合同開催

今年度も3日間にわたり、中学・高校合同で開催しました。中1・中2は合唱、中3は演劇、高校は展示・演劇・ミュージカル・高3クラス企画の部門制でクラス発表を行いました。校内はテーマ「Ribbon」に沿った華やかな装飾に彩られ、模擬店では、手作りの温かみある品々が手頃な価格で提供され、ステージでは多彩な新企画が披露され、教科展示も多くの保護者や来校者で賑わいました。6学年が一堂に会することで、校内は明るく活気ある雰囲気に包まれ、盛大な芸能祭となりました。



今年度は、物価高や世界情勢の影響に加え、豪雨による休校や2週間にわたる長雨など、準備・運営においてさまざまな困難に直面しました。しかし、生徒たちは「逆境に屈せずに頑張ること」という淑徳魂を胸に、困難な状況にも柔軟に対応し準備を進めてきました。4月から長期にわたり仲間と協力し、一つの目標に向かって努力する中で、互いを認め、支え合う関係を築き、クラスとしての一体感を高めるとともに、大きく成長することができたと感じています。









また、中学・高校合同開催となって今年度で3年目を迎えました。中学と高校が別々に開催していた頃と比べても、合算した来校者数は大幅に増加しており、芸能祭は本校の魅力を校外へ発信する機会として、大きな成果を上げていると実感しています。合同開催の歴史はまだ浅いものの、今後もより良い形を模索しながら、これまで培ってきた伝統を大切にし、さらに発展させていきたいと思います。

体育祭

■ 高等学校 10月1日(木)
■ 中学校 10月2日(金)

高等学校・中学校



高等学校は10月1日、中学校は10月2日に淑徳晴れの下、2026年度の体育祭が開催されました。高等学校に関しては雨天の影響で予備日の実施になりましたが、各ブロックが優勝を目指し、競技や応援に全力で取り組む生徒たちの姿がグラウンドを彩り、会場は大きな歓声と熱気に包まれました。

今年度から新たな取り組みとして、中学校、高等学校とも芸能祭で使用していたブロック色のTシャツを着用して体育祭を実施しました。芸能祭から体育祭へとつながる一体感が生まれ、生徒たちの団結力がより一層高まったと感じています。

各競技・遊戯においては、競技中に仲間を励ます大きな声や健闘を称える拍手が響き渡り、勝敗にかかわらず最後まで全力を尽くす姿が印象的でした。また、中学体育祭の応援合戦では、各ブロックから生徒たちが集まり、個性豊かな演技を披露し、振り付けや構成を自分たちで考え、仲間と協力しながら創り上げた演技は、各ブロックの特色が存分に発揮された素晴らしいものになったと感じています。





高校体育祭のフィナーレを飾ったのは、今年で13年目を迎える高校3年生によるダンス発表でした。ダンス部・バトン部の生徒を中心に、選曲から振り付けをはじめとし、隊形移動まで工夫を重ねてきました。今年度は学園祭のテーマであるリボンを取り入れた隊形移動が見どころとなり、高校生活の集大成として、学年全体が心を一つにして踊る姿は、観る人の心に深い感動を与えました。



仲間と励まし合い、互いを信じ、一つの目標に向かってブロック全体が努力することの素晴らしさを実感できた体育祭。生徒一人ひとりの輝く笑顔とひたむきな姿が、淑徳生らしい団結力と温かさを感じさせる、思い出深い一日となったと感じています。